

## 平成 23 年度岡山県の多文化共生関係新規事業

### 1 現 状

平成 21 年度に実施した在住外国人の生活状況や困りごと等に関する「在住外国人生活状況調査」の結果等から、次のような課題が明らかとなった。

- ①困りごとの一番は言葉の問題であり、日本語学習指導者のスキルアップが必要である。
- ②多文化共生の啓発が不十分である。
- ③急増する留学生への支援が必要であり、また、アジアの活力を将来にわたって、呼び込み、本県が成長していくために、留学経験者等の人材の活用が求められている。

このため、「在住外国人生活状況調査」結果を踏まえ、優先される多文化共生施策に取り組むこととする。

### 2 事業概要

- ① **日本語学習指導者スキルアップ事業**
  - ・日本語教室等で教えている日本語教師を対象に研修会や意見交換会を開催
- ② **多文化共生啓発コミュニケーター事業**
  - ・在住外国人団体やボランティア等から地域に対する啓発のキーパーソンを育成
- ③ **留学生フォローアップ事業**
  - ・留学生への就職支援研修及び交流会、卒業後のネットワークづくりなど
- ④ **多文化共生に係る相談窓口・機関の連携**
  - ・県・市町村・関係団体等の相談窓口、専門分野の相談機関の連絡会議の開催